

ガバナー 月信

Rotary 



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

Governor's
Monthly Letter

Rotary International District 2630
2021-22

2022 Apr.

4

Vol.10

国際ロータリー第2630地区 2021-22年度 ガバナー 浦田 幸一



Photo Nakagita Yosie

Contents

- ガバナーメッセージ..... P2
 - 委員長メッセージ
インターアクト委員会 布目美智男 委員長..... P3
公共イメージ委員会 近藤浩史 委員長..... P4
 - 活動事業報告..... P5
 - ハイライトよねやま..... P5
 - 2月度会員数報告..... P6
 - 会員動静報告..... P7
 - 地区チーム研修セミナー実施報告..... P8
- ガバナーコラム
各事務所の案内



第2630地区の
HPはスマート
フォンでもご覧
いただけます



ウクライナ避難民へ支援を

2021-22年度 RI第2630地区ガバナー

浦田 幸一

弱い国に独裁国家は攻めてくる。平和など独裁者は考えていない。

ウクライナの農家は人々のために穀物を刈る。彼らは安心して畑に出る。誰もが平和を信じて汗をかいて仕事をしていた。誰もが毎日懸命に働いていた。親達は毎朝子供達を学校にやる。不安もなく送り出す、平和を信じていたからだ。家族の未来を描き子供を育てるために、身の安全を疑うことはなかった。

しかし、ロシア・プーチンが言いがかりをつけウクライナに土足で踏み込み、国民を蹂躪している。世界はウクライナを守れ！

「平和と紛争解決に思う」2月号月信に「ロータリーは何ができるのだろうか」と書いた。まさかヨーロッパでウクライナがロシアから侵略を受けるとは。昨年11月にはすでにアメリカの情報として、ロシア軍が国境地帯に集結し侵攻をうかがっていることを確認していたという。

2月24日ロシア軍の戦車や軍用車、戦闘機、ミサイルなどによるウクライナへの軍事侵攻がはじまった。世界が驚いた。安全保障問題など手に負えないと思われていたウクライナのゼレンスキー大統領は死を覚悟してロシアに抵抗し、米国による亡命も拒否して見事な指導者ぶりを発揮している。

ロシア・プーチンの行っているこの戦争は犯罪である。何が何でもウクライナをロシア領としたいのだろう。

ロシアは核兵器使用も匂わせた。またISS宇宙ステーション500トンをアメリカや欧州へ落とすと脅しをかけた。ロシアは今更ながら侵略と禁止兵器使用を正当化しようとする。

国連ではロシアが「米国がウクライナと生物兵器を開発している」と主張している。どの口が言っているのか！過去何人もプーチンに反対する要人を暗殺、または未遂で化学兵器の一種の神経剤を使ったことは知られている。アメリカは「ロシアが自ら行った不法行為を他国がやったと嘘をつく実績がある。今後ロシアが生物化学兵器を使う可能性がある」と警告した。恥を知れ！ロシア・プーチンである。

ポーランド国境にはウクライナ避難民500万

人が、キエフが陥落し制圧されれば国外への避難民は1000万人以上になる。ウクライナ人口の1/3である。3月3日にはR Iメンバーで国際的に活動されている先輩からウクライナのロータリークラブへ地区支援金の要請を受けた。準備をして、振り込む段階で銀行から振り込みストップがきた。着金の保証ができない。できない時の返金も保証できない。送金が蒸発する可能性もある。銀行がロシアに落ちれば支援金はロシアのものになる。敢え無く送金を取りやめた。

やっとR Iからウクライナ避難民支援の「災害救援基金」の開設知らせがきた。地区運営会議・諮問委員会を開き、DDF地区活動資金から10万ドルを拠出することを決めた。各クラブへ救援金を募ることも併せて決めた。34地区ガバナーとの情報交換LINEにて、先駆けて最初のDDF10万ドル拠出表明を行った。全国的にインパクトがあり支援が膨らむことを期待してのことだ。

国際社会が一致してウクライナを支持している。国際社会の連帯というのはとても大事である。

北京パラリンピックの閉会式で、国際パラリンピック、アンドルー・パーソンズ会長がスピーチで選手たちを「平和のための闘士」とたたえ、暗にロシアの侵略を批判し平和を訴えた。しかし中国はこの部分を中国国民に訳さず情報操作を行った。ロシアを批判することを良しとしなかった。中国は台湾侵攻を捨てていない。台湾を自国の領土と主張し、軍事的な圧力を強めている。軍事力により強制的に一方的に現状を変えようとする試みのロシアを台湾の人達は中国と重ねて見ている。

台湾有事にはそれを想定した、台湾住民の避難計画が必要で台湾の人達2,000万人を日本へ海上輸送しなければならない。日本は戦禍を逃れてくる台湾の人達を本気で受け入れる覚悟をしなければならない。

3月5日伊勢神宮会館で安倍元首相と懇談した際、政府には早急な受け入れ計画と準備を願った。避難民の救援にロータリーは全力で臨まなければならない。



インターアクトについて

2021-22年度
インターアクト委員会 委員長

布目 美智男 (下呂 RC)

2630地区の会員の皆さんには、いつもインターアクトクラブの活動に対して、ご理解とご支援をしていただき、ありがとうございます。

ここで、インターアクトクラブについてご存じない方もいらっしゃると思いますので、インターアクトクラブの説明をさせていただきます。

インターアクトとは、国際ロータリーの青少年育成プログラムです。奉仕と国際理解に貢献する世界的友好精神の中でともに活動する機会を青少年に与えるために結成されるのが、インターアクトクラブであり、その活動を支援するとともに、指導・助言・監督するのがスポンサークラブです。世界の145ヵ国存在し、インターアクトクラブ数は14911クラブ、インターアクターは342953人 12歳から18歳までの青少年が活動しています。

日本においては、ボランティア系のクラブ活動（部活動）としておかれることが一般的ですが、生徒会活動として取り組んで、全校生徒で活動している学校もあります。

現在、国際ロータリー2630地区には、34の高校にインターアクトクラブがあり、31のスポンサークラブに支援をいただいております。今年度は羽島北高校に新しいインターアクトクラブが羽島ロータリークラブのスポンサーで誕生しました。コロナ禍で活動がままならない時期に新しくインターアクトクラブが誕生したことを大変うれしく思います。

引き続き、当委員会では新しいインタークラブへの加入とスポンサークラブへ応募していただくように活動しております。

各インターアクトクラブでは、インターアク

トの目標に従い、活動を行っております。

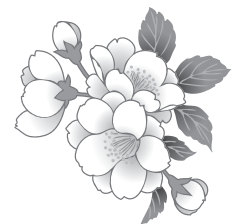
ポリオ撲滅のための募金活動やペットボトルのキャップの回収活動、介護施設や障害者施設への慰問、公園などの公共施設の清掃活動などのボランティア活動。

国際交流事業としての、韓国派遣、卒業生の体育館シューズをコートジボワールへ寄付するという事業も行われています。ここでは紹介しきれない、地域や社会情勢に合わせた奉仕活動を行っています。人的な交流が制限されている中でも各クラブでは、Zoomを使って地区協議会を開催してくれるなどいろいろな知恵や工夫で活動を続けてくれています。

このような状況の中、各県の教育委員会の方針では部活動の縮小や廃止に向けての指導が行われています。高校の事情もありますが、社会奉仕や国際理解に貢献する活動を行っている部活動は何としてでも残していきたい、さらには新しく創部していきたいと思っております。

スポンサークラブの皆さんのさらなる支援と協力をお願いするとともに、今まで以上の関係の強化に努めていただきインターアクトクラブの存続をお願いいたします。

また、インターアクトクラブのない高校にむけて新しいインターアクトクラブが立ち上がるよう啓蒙活動をしていただきますようお願いいたします。





公共イメージ委員会について

2021-22年度
公共イメージ委員会 委員長

近藤 浩史（岐阜東南 RC）

日頃は、公共イメージ委員会の活動にご理解ご協力を賜りましてありがとうございます。

公共イメージ委員会という名称は新しく、この名称になってから4年目の委員会となります。

以前は「広報委員会」とか「広報情報委員会」という名称でしたが、2016-17年度から2年間「広報・IT部門委員会」、2018-19年度より「公共イメージ委員会」に名称が変更になっています。

そのため、公共イメージ委員会の名称がまだあまり馴染みがないようで、時折、公共イメージ委員会って何をやる委員会ですか？という質問があります。

経緯からみますと、広報委員会の延長にあります公共イメージ委員会ですが、ただ、広報の仕事がすればよいというだけでなく、「ロータリーの公共イメージ向上」が委員会の大きな目的になります。

広報委員会はどこのクラブもそうだと思いますが、毎週の例会の記録を週報として残しておくという大切な役割を担っています。ですから、紙ベースの週報を発行したり、ホームページで週報を掲載したりしています。

しかし、ここで少し考えていただきたいのは、その週報は広報の務めを果たしているのでしょうか？ということ。言い換えれば、だれに向けて書かれているのでしょうか？ということ。

多くは、クラブ会員に向けての記録的なものになっていると思います。すなわち広報委員会の役割は所属の会員向けの情報発信が主な仕事になり、外部に向けての情報発信はほとんど行われていないのが現状だと思います。

公共イメージ委員会の大きな目的の「ロータリーの公共イメージ向上」のためには、外部に向けての情報発信が大切です。

しかし、ロータリアンは奉仕活動は熱心に行っていますが、それを一般の方に発表することは苦手です。苦手というより「陰徳」といって、善いことは人に知られないようにひそかに

するほうが良いといった謙虚な気持ちがあり、そのために、社会的にはロータリークラブの名前があまり表に出なかったように思います。

今までも、大きな奉仕活動ですと地元の新聞やテレビ局がニュースで取り上げてはくれますが、そんなに多くはありません。1つのクラブで1年間に1回ある程度でしょうか？

ですから日常的な情報発信のために、公共イメージ委員会として以下のようなことを行っています。

① 地区のホームページの拡充

地区ホームページ (<https://www.rid2630.jp/>) には、多くの情報が掲載されていますが、今以上に外部の一般の方向けの情報を充実したいと考えています。

そのため、委員会のメンバーが各クラブへ取材に出かけ、各クラブの例会や活動の様子を地区のホームページに掲載して紹介いたします。

② ロータリアンの情報発信のお手伝い

地区のロータリアンがロータリー活動について発信するSNS（Facebook、Instagram、twitterなど）の記事を紹介するまとめサイト（地区のホームページ内に）作成を予定しています。

また、Facebookでは、「国際ロータリー第2630地区公式Facebookグループ」を作成いたしました。

<https://www.facebook.com/groups/507478617397834>

※Facebookにて「2630地区」と検索

この公式Facebookグループでは、第2630地区のロータリアン以外にも、インターアクト、ローターアクトの皆さん、そして、ロータリー活動に興味のある方なら、どなたでも投稿できますので、是非ご活用ください。

ロータリアンの皆様の一人一人の情報発信が、ロータリーの公共イメージ向上のために必要です。ご協力のほど、よろしく願いいたします。

ロータリーの友委員会・一般社団法人ロータリーの友事務所 合同会議

2022年3月24日(木)にロータリーの友委員会・一般社団法人ロータリーの友事務所 合同会議がオンライン形式で行われました。合同会議はこれまで7月と11月に開催され、今回が3回目の会議となります。残念ながらコロナ禍により7月と11月の会議同様、今回もオンライン形式での開催となりました。

会議は、鈴木ロータリーの友委員長挨拶で始まり、その中においてロータリーの友購読料改定についても説明が行われました。ロータリーの友3月号(P.42)において案内されていますが、1975年から1冊200円であった購読料が2022年7月号より1冊250円(税別)となります。また、野崎編集長からは、コロナ禍で投稿が大幅に減少している現在の状況の説明がなされました。

その後、会議は3グループ構成で分科会が行われました。分科会は、友地区代表委員になつての気づき、『ロータリーの友』への提言、次年度地区代表委員へ伝えたいことについて、各地区代表委員による発表形式で行われました。地区代表委員は毎月発行されたロータリーの友について意見や感想をレポートとしてロータリー友編集部へ提出しています。その委員会活動の中で各地区代表委員が感じた事など様々な意見や提言が発表され、ロータリーの友を更により良くする為にそれらを次年度へと繋げていきました。

(ロータリーの友委員会 地区代表委員 海見泰弘)



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライトよねやま

Vol.264

2022年3月14日
発行

故・齋藤直美前理事長を偲ぶ

第7代理事長として当奨学事業のために力を尽くし、昨年11月28日に83歳で逝去された齋藤直美氏を偲ぶ会が、2月26日に豊田市内ホテルにて開催されました。辰野克彦RI理事、佐藤芳郎RI理事エレクト、

三木明ロータリー財団管理委員会委員、当会からは若林紀男理事長、水野功副理事長、山崎淳一副理事長、ほか常務理事などが参加し、故・齋藤前理事長の足跡を静かに振り返りました。

偲ぶ会では、豊田RC実行委員長長の河本輝雄氏の挨拶につき、若林理事長によるお別れの言葉が述べられました。故人を

偲ぶ映像では、ロータリアンそして家業である病院院長としての半生、家庭においてはよき父として、その生涯において多くの人々に影響を与え、親しまれたことが伝わってきました。



また、ロータリー財団管理委員長長のジョンF. ジャーム氏による追悼のビデオメッセージの披露、献奏、指名献花、一般献花が行われ、各自が心の中で氏のご冥福を祈り、別れを告げました。

国際ロータリー 第2630地区 会員数報告

2022年2月分

グループ	クラブ	例回数	会 員 数					
			前期末	うち女性	月末	うち女性	増	減
岐阜 A	岐阜 阜	0	75	2	80	3	8	3
	岐阜 阜西	0	45	0	44	0	2	3
	岐阜長良川	0	44	0	44	0	0	0
	岐阜 阜北	0	37	2	40	3	3	0
	岐阜 阜中	0	29	1	28	1	0	1
	グループ計(5)		230	5	236	7	13	7
岐阜 B	岐阜 阜南	0	87	9	86	9	3	4
	岐阜 阜東	0	52	2	48	2	0	4
	岐阜 阜東南	0	39	0	37	0	0	2
	岐阜加納	0	79	3	85	3	7	1
	岐阜エトス	0	21	2	21	2	0	0
	岐阜 阜城	2	18	0	19	0	1	0
	グループ計(6)		296	16	296	16	11	11
岐阜 西 濃	大 垣	0	89	3	91	3	2	0
	大 垣西	0	70	0	74	0	5	1
	本 巣	0	32	0	28	0	0	4
	羽 島	2	28	2	33	2	5	0
	不 破	0	29	0	28	0	0	1
	大 垣中	0	66	4	67	4	2	1
	大垣センチュリー	1	53	3	55	3	2	0
	岐阜 淡墨	0	16	1	16	1	0	0
	岐阜サンリバー	0	16	3	18	3	2	0
	グループ計(9)		399	16	410	16	18	7
岐阜 東 濃	多 治 見	0	52	4	54	4	2	0
	中 津 川	2	70	2	71	2	3	2
	瑞 浪	0	57	1	60	1	3	0
	恵 那	2	43	2	48	3	5	0
	土 岐	1	36	1	36	1	0	0
	多 治 見西	0	25	3	25	3	0	0
	中津川センター	3	54	1	55	1	1	0
	多治見リバーサイド	3	39	1	41	1	2	0
	グループ計(8)		376	15	390	16	16	2
東海 北 陸 道	美 濃	0	18	0	18	0	0	0
	各 務 原	0	26	1	28	1	2	0
	関	2	48	2	48	2	0	0
	郡上八幡	0	39	0	39	0	0	0
	関 中 央	1	30	0	30	0	0	0
	郡上長良川	0	33	5	31	5	0	2
	グループ計(6)		194	8	194	8	2	2
	岐阜県合計(40)		1,718	72	1,745	75	64	37
飛 騨	高 山	0	38	0	37	0	1	2
	下 呂	0	25	0	25	0	0	0
	高 山 西	1	34	2	34	2	0	0
	美 濃 加 茂	3	34	5	34	5	1	1
	可 児	3	35	1	35	1	1	1
	高山中央	0	57	4	54	4	1	4
グループ計(6)		223	12	219	12	4	8	
地区合計(73)		3,031	174	3,069	177	113	75	

グループ	クラブ	例回数	会 員 数					
			前期末	うち女性	月末	うち女性	増	減
桑 名 員	桑 名	0	36	0	39	0	3	0
	桑 名 西	0	31	0	29	0	1	3
	桑 名 中 央	0	25	1	26	1	1	0
	桑 名 北	0	30	8	29	7	0	1
	グループ計(4)		122	9	123	8	5	4
四 日 市	四 日 市	0	86	2	92	2	10	4
	四日市北	0	21	5	20	4	0	1
	四日市西	0	70	4	72	4	3	1
	四日市南	0	33	4	31	4	0	2
	四日市東	0	35	0	33	0	0	2
	グループ計(5)		245	15	248	14	13	10
鈴 鹿 ・ 亀 山	鈴 鹿	0	69	10	72	10	5	2
	鈴 鹿 西	0	34	7	32	7	0	2
	鈴 鹿 ベイ	4	12	0	12	0	0	0
	亀 山	0	15	0	15	0	0	0
	鈴鹿シティ	0	61	3	64	3	3	0
グループ計(5)		191	20	195	20	8	4	
中 勢 ・ 伊 賀	津	0	60	0	65	0	5	0
	上 野	0	34	2	35	2	3	2
	名 張	0	34	1	36	1	3	1
	津 南	0	40	2	43	2	3	0
	津 北	0	49	4	50	4	1	0
	上 野 東	0	34	0	32	2	1	3
	久 居	0	26	1	26	1	0	0
	名張中央	0	19	2	19	2	0	0
グループ計(8)		296	12	306	14	16	6	
松 阪 ・ 東 紀 州	松 阪	0	74	0	74	0	3	3
	松 阪 東	0	66	12	66	12	1	1
	熊 野	0	32	5	32	5	0	0
	尾 鷲	3	11	2	11	2	0	0
	松 阪 山 桜	0	38	3	38	3	0	0
	グループ計(5)		221	22	221	22	4	4
伊 勢 ・ 鳥 羽 ・ 志 摩	伊 勢	0	55	0	52	0	0	3
	鳥 羽	0	30	3	28	3	0	2
	伊 勢 南	0	45	4	45	4	1	1
	志 摩	0	46	13	44	13	1	3
	伊 勢 中 央	0	47	0	47	0	1	1
	伊 勢 度 会	0	15	4	15	4	0	0
	グループ計(6)		238	24	231	24	3	10
三重県合計(33)		1,313	102	1,324	102	49	38	

2021年2月(前年度)会員数報告

	期 首	うち女性	月 末	うち女性	増	減
岐阜県合計(41)	1,737	76	1,751	72	76	62
三重県合計(33)	1,352	98	1,365	102	49	36
地区合計(74)	3,089	174	3,116	174	125	98

2021年12月分

入会会員

岐阜城RC



根尾進也

2021.12.15 入会
研磨機材販売加工

2022年2月分

入会会員

中津川RC



大山勇介

2022.2.17 入会
LPガス販売

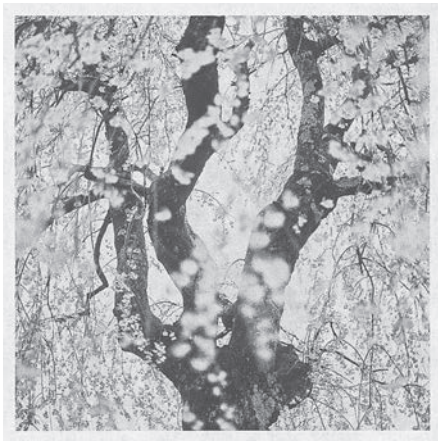
松阪東RC



立花哲也

2022.2.7 入会
観光業

《表紙》



写真撮影

中北 喜得 会員

(伊勢中央RC/2013-14年度伊勢・鳥羽・志摩グループAG)

- 大豊和紙工業株式会社 代表取締役

軽井沢のアウトレットの中庭でしゃがみ込んで撮った桜。その後もときどき会いに行く。

「職業は利己」「奉仕は利他」実に不思議な区分がときどき亡霊のように立ち現れる。職業は利己と感じる人が居るなら、そんなに稼げるのかと驚くしかない。貨幣経済以前の形態は「物々交換」だと、判で押したように言う人。そもそも人類は、近代のように損得勘定で動いたりしなかった。余り物のおすそ分け、ちょっとした心遣い。作業は少しずつ分担され精緻になり、やがて得意な人が頼られるようになる。苦にならないのは喜んでくれる人があればこそ。このように分化し積み上げられた「サービス」の体系を職業と呼ぶ。

ロータリーは長い長い人類の歴史に照らして正しい主張をしていることがわかる。ロータリアンがロータリーの歴史を学ぶ必要はあるだろうが、ロータリー成立以前の人類の歴史に無知で居てはならない。日本では贈り物をいただいたら半返しする。借りを精算しないという掟は世界各地にある。それは、花を楽しむ心と同じような風流であり心粋だ。

貨幣経済による尺度の単純化は多くの心を侵したが、私たちの心はまだ死んでいない。

インクが紙の表面に留まれば画像の印象は強くなります。反対にインクが紙の奥深く入り込んでいけば、画像は繊維に隠れて柔らかい印象を伝えます。この紙はその代表。ふんわりした花の風情をよく表現してくれました。

Print：手すき伊勢和紙 晒し純楮紙(滑面) (大豊和紙工業株式会社)

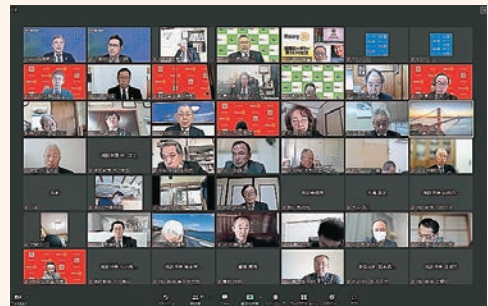
伊勢和紙は三重県指定伝統工芸品に認定されています。その製造を行う大豊和紙工業株式会社は1世紀以上に亘り神宮御用紙を奉製しています。

地区チーム研修セミナー実施報告

国際ロータリー第2630地区 ガバナーエレクト 高橋 伸治



2月26日、地区チーム研修セミナーを開催いたしました。岐阜県下にコロナ蔓延防止等重点措置が実施されていたので、残念ながら対面式は中止としZoom形式によるセミナーとしました。研修内容は、①次期R I 会長テーマ ②R Iの戦略計画・優先的、重点的事項 ③地区スローガン ④次期地区目標について発表させていただきました。特に、次期R I 会長が重点に置いている「DEI」(多様性・公平さ・インクルージョン)については詳しく説明をさせていただき、R Iが掲げているビジョンの実現には「DEI」が不可欠であるとチームの皆さんにお伝えしました。地区スローガンは、ロータリーは単なる奉仕団体ではなく、その根底には誕生以来100年以上にわたり培ってきた「ロータリーの基本理念」があり、親睦・職業奉仕を根幹として「ロータリーは心を育て、人を育てる」団体であるとの思いと、次期R I 会長の方針も加味し「ロータリーの心と原点を大切に、描こう明るい未来を」としました。次期ガバナー補佐、次期委員長様からも次年度に向けた熱い思いを発表していただきました。ご参加いただきました皆様に感謝申し上げます。



ガバナーコラム
no.10

春 望 〈杜 甫〉

国破れて山河在り 城春にして草木深し
時に感じては花にも涙を濺ぎ 別れを恨んでは鳥にも心を驚かす
烽火三月に連なり 家書万金に抵る
白頭搔けば更に短く 渾べて簪に勝へざらんと欲す

中国・唐王朝 755年、武將の反乱によって泰平の世は破れ、唐の都を反乱軍は攻め落とした。皇帝も逃げ出してしまった。そんな中、反乱軍の制圧下の都にいた杜甫が作った詩がこの作品。国破れて山河在り(都は戦乱で荒れ果てたが、山や川は依然と変わらぬままだ。城壁にも春が訪れて、草木が生い茂っている)混乱した世の中を嘆き、離れ離れになった家族を案じ、最後に、そんな中で何もできないままに年老いていく我が身を悲しんでの詩である。杜甫41才の時である。

1300年経った今でも独裁者の悍ましきは何ら変わらない!

核兵器をちらつかせ脅すロシア、腰の引けた欧米、見殺しにされる哀れウクライナ。

プーチンのロシアに猛烈な憤りが込み上げ、その向こうに五星紅旗の習近平が見える。



桜(さくら)

歴史的に日本文化に馴染みの深い植物。観賞用として最も多く植えられているのがソメイヨシノ。英語では桜の花のことを「Cherry blossom」と呼ぶのが一般的であるが、日本文化の影響から「Sakura」と呼ばれることも多くなってきている。

2021-22年度 地区事務所・ガバナー事務所・地区大会事務所 案内

地区事務所

〒500-8212 岐阜県岐阜市日野南3丁目5-16
TEL:058-248-9724 FAX:058-248-9725 E-mail:branch@rid2630.org

執務時間 9:30~17:30
(土・日・祝日 休務)

ガバナー事務所 地区大会事務所

〒516-0037 三重県伊勢市岩渕1丁目6-21 三和ビル3F
TEL:0596-65-7281(ガバナー事務所) TEL:0596-65-7285(地区大会事務所)
FAX:0596-65-7282(共通) E-mail:2122@rid2630.jp(ガバナー事務所)
E-mail:2122taikai@rid2630.jp(地区大会事務所)

執務時間 10:00~16:00
(土・日・祝日 休務)